

出願

本学に「科目等履修生」として、入学します。別紙の募集要項に基づき出願してください。

出願期間 2025年3月1日(土)～3月21日(金) 最終日必着

提出書類 願書・履歴書(指定様式)、本人証明写真、最終学校の卒業証明書

出願検定料 3,000円

受講料 下表参照

募集要項・指定様式ダウンロード

<https://www.koeki-u.ac.jp/academics/gs/kamoku/>



履修証明プログラムは授業料が30%引き!(3科目履修)

	科目等履修	履修証明プログラム		
	1科目の場合	3科目履修	4科目履修	5科目履修
入学金	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円
授業料(2単位科目)	30,000円	63,000円	93,000円	123,000円
保険料	1,340円	1,340円	1,340円	1,340円
合計	51,340円 複数科目履修の場合は 科目数分の授業料が追加	84,340円	114,340円	144,340円

お問い合わせ・お申し込み

東北公益文科大学 大学院事務室

電話 0235-29-0555

メール gs@koeki-u.ac.jp

住所 山形県鶴岡市馬場町14-1

大学院ホームページ

<https://www.koeki-u.ac.jp/academics/gs/>



東北公益文科大学大学院 科目等履修 ・履修証明プログラム

2025年度(令和7年度)

「科目等履修」は、本学大学院生修士課程の学生が履修する科目を
社会人等学生以外の方にも開講する本学大学院の取り組みです。1科目から履修が可能です。

「履修証明プログラム」は、複数科目で構成され、
費用が割安、受講後・単位修得後に履歴書に掲載可能な証明書を発行します。

人材育成

リカレント

リスキリング

科目等履修・履修証明プログラムの魅力

体系的な知識・理論を学ぶ

1科目全15回(一部科目は全8回)の授業により、
専門的な知識・理論を体系的に理解します。また、
通信教育とは異なり、授業内で教員や、世代・
職種の異なる学生と対話ができるほか、レポート
の作成等により理解が深まります。

リカレント・リスキリング

地方にしながら、最前線・最先端の知識を得ら
れるため、とくに社会人の人材育成・リカレント・
リスキリングの機会として活用できます。

多様な学び方

授業は平日の夜間を中心に開講。オンラインで
履修できる科目もあります。

次のステップへの活用

大学院修士課程に正科生として入学することを
ご検討されている方については、入学の前段階
(研究の準備)として科目等履修(履修証明プロ
グラム)を活用いただけます。
科目等履修生として単位を修得した後に正科生
として入学した場合、修得した単位は正科の修了
に必要な単位として認定できます。

1科目から選択可

科目等履修

春学期（4月～7月）	
月曜6時限 情報数理 西村まどか	オンライン
月曜7時限 NPO・非営利組織論 青木孝弘	オンライン
火曜6時限 人間工学 神田直弥	オンライン
火曜6時限 国際関係論 東江日出郎	
火曜7時限 社会政策論 武田真理子	オンライン
水曜5時限 哲学 遠山茂樹 授業全8回	
水曜6時限 情報基礎 広瀬雄二	オンライン
水曜6・7時限 期日指定 地域デザイン論 花沢淳	オンライン
木曜6時限 統計学 山本裕樹	オンライン
木曜6時限 比較文化特論 呉衛峰	
木曜7時限 政治学 門松秀樹	オンライン
木曜7時限 環境資源経済学 梅津千恵子	オンライン
土曜 期日指定 共創の技法 武田真理子、加留部貴行 4月19日(土) 2~4時限、5月10日(土) 2~4時限、 5月31日(土) 1~3時限、7月5日(土) 1~2時限、 8月2日(土) 1~4時限	

日時・授業形式 要問合せ
倫理学、経済学、経営学、組織論、移民・難民論、国際法、公益情報システム、人工知能特論、情報ネットワーク特論、自然言語処理

時間割			
1時限	9時00分～10時30分	4時限	14時40分～16時10分
2時限	10時40分～12時10分	5時限	16時20分～17時50分
昼休憩	12時10分～13時00分	6時限	18時00分～19時30分
3時限	13時00分～14時30分	7時限	19時40分～21時10分

秋学期（10月～1月）	
月曜6・7時限 公益学総論 武田真理子、青木孝弘、小野英一 ほか 各日の6・7時限（最終日は6時限のみ） 10月6日(月)、10月20日(月)、10月27日(月)、 11月10日(月)、11月17日(月)、12月1日(月)、 12月15日(月)、1月5日(月)	オンライン
月曜6時限 法学 森元拓	
火曜6時限 行政学 小野英一	オンライン
火曜6時限 社会調査論 渡辺暁雄	オンライン
火曜6時限 開発途上国の政治 東江日出郎	
火曜7時限 公共性の社会学 渡辺暁雄、呉尚浩	オンライン
水曜7時限 財政学 三木潤一	オンライン
水曜6・7時限 多文化共生論 高須直子 対面授業：10月1日(水) 6・7時限、 10月8日(水) 6・7時限、 12月17日(水) 6・7時限 オンライン授業：10月5日から1月31日の水曜6時限	オンライン
木曜6時限 多変量解析 山本裕樹	オンライン
木曜6時限 ソーシャルキャピタル論 小地沢将之	
木曜7時限ほか（調整中） 地域の歴史と文化 門松秀樹、鳥居建己	
金曜6・7時限 10月から1月の金曜日8日程（調整中） ソーシャルワーク論 鎌田剛	
金曜7時限 グローバル・ガバナンス論 玉井良尚	オンライン
土曜 期日指定 スクールソーシャルワーク論 牧野晶哲 10月から12月の土曜日5日程程度（調整中）	
期日指定 合意形成・コーディネーション論 武田真理子、加留部貴行 10月1日(水) 6・7時限、10月4日(土) 2~4時限、 10月5日(日) 1~3時限、11月22日(土) 1~4時限、 11月23日(日・祝) 1~3時限	オンライン

- ・科目に関する情報は、2月1日時点のものです。変更になる場合があります。
- ・正科生の履修者がいない場合は不開講となるため、履修できません。（正科生としての入学の前段階として科目履修を検討されている方は、出願前に大学院事務室にご相談ください。）
- ・授業のうち、一部または全部をオンラインで受講できる科目には、**オンライン** のマークを付しています。
- ・各界の授業のテーマ、教科書、参考書等については、シラバスにてご確認ください。
- ・対面授業は、原則 鶴岡キャンパスで開講されますが、一部の科目は酒田キャンパスの場合があります。
- ・不明な点がございましたら、大学院事務室にお問い合わせください。



シラバス
<https://sip.koeki-u.ac.jp/uprx/>

3科目以上を選択

履修証明プログラム

証明書を発行

地域共創人材養成プログラム

地域の多様な人々の対話や協働を促進し、率先して地域づくりを進める地域共創人材の輩出をめざすプログラムです。NPO、行政、地域コミュニティ等で活動する実践者の方々に、現在取り組んでいる地域課題や社会的な課題の背景となる理論や学術的根拠について学び、同時に現場における経験や課題、ノウハウを共有する場を提供します。また、地域づくりや地域課題解決への貢献を希望する市民の方々に、実践や研究を行うための具体的な知識やスキルを学ぶ機会を提供していきます。

春学期 共創の技法	春学期 NPO・非営利組織論	秋学期 公益学総論	秋学期 合意形成 ・コーディネーション論
---------------------	--------------------------	---------------------	------------------------------------

ソーシャルワーク・スキルアップ・プログラム

2014年にIFSWおよびIASSWのメルボルン総会において採択されたソーシャルワーク専門職のグローバル定義では、「ソーシャルワークは、社会変革と社会開発、社会的結束、および人々のエンパワメントと解放を促進する、実践に基づいた専門職であり学問である。（以下、省略）」と定められ、福祉課題が多様化する日本社会においてもその役割への期待が高まっています。本学では県内で唯一の社会福祉士の養成校として、さらには国内で最初の大学院におけるスクール（学校）ソーシャルワーク教育課程の開設校として、地域社会におけるより力強いソーシャルワークの展開を支えるために、ソーシャルワーカーのスキルアップをはかるためのプログラムを開講します。

春学期 統計学*	春学期 社会政策論	秋学期 社会調査論*	秋学期 ソーシャルワーク論	秋学期 スクール ソーシャルワーク論*
--------------------	---------------------	----------------------	-------------------------	-----------------------------------

※ … 認定社会福祉士認証・認定機構により認定社会福祉士の研修認定科目として認められている科目です。

歴史・文化考究プログラム

アリストテレスは、人間は「ポリス的動物（ゾーン・ポリティコン／zoon politikon）」であると述べました。これは、善く生きようとする人々による共同体をつくることを目指すのが人間の特性である、という意味であると理解されています。本プログラムでは、人々の営みが積み重ねられることで形作られてきた歴史や文化を学ぶことを通じて教養を高めていくとともに、現代の私たちという視点を中軸として、社会の在り方について深く考え、探求していくことを目指します。

春学期 哲学*	春学期 倫理学*	春学期 比較文化特論	秋学期 公益学総論	秋学期 地域の歴史と文化
-------------------	--------------------	----------------------	---------------------	------------------------

* … 哲学と倫理学は、セットで履修が必要です。詳しくはお問い合わせください。

